



料金後納

ゆうメール

IKKONEWS 2026.9 月号 No.107

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地域密着の建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。『みんなの幸せをカタチにする』仕事を通じて関わる全ての人との幸せと社員の日々成長と自己実現を糧に、地域の皆様に必要とされるお役立ち企業を目指しております。東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

未来は 待つものではなく つくるもの

— デジタル戦略室 その後 —



先行きに不安を覚える時代だからこそ、身近なところから未来を良くしていきたい。課題に向き合い、仲間と知恵を出し合う。その一歩として、2025年6月号で「デジタル戦略室」の始動をお伝えしました。あれから1年3か月。まだ道半ばですが、私たちの未来への種まきは続いています。

■ 集まるための移動を減らしても、つながりは減らさない。

まず大切にしてきたのは、全員でデジタルの変化を受け止め、使ってみること。直行直帰や残業抑制など働き方を見直す一方で、対面で集まる機会が減り、部署間や協力業者の皆様との情報共有をどう保つかが課題となりました。

そこで2025年11月から、本社・各工事現場・現場事務所をオンラインで結ぶ月次全体会議を実施。社長をはじめ、総務・営業・工事部・工事課が参加しています。LINE WORKSでは資料・議事録・録画も共有し、参加できない社員にも情報が届くようにしています。



目指すのは、一方通行の連絡ではなく、互いの状況を確認め合うこと。オンラインでは話しづらさや行き違いもあります。だからこそ、伝え方や確認の仕方を工夫し、コミュニケーションの質と量を改善する取り組みを続けています。

■ 道具が変わっても、真ん中にいるのは人。

便利な道具ほど、使う側の判断力や情報を扱う力が大切です。AIに任せきりにせず、人が考え、確かめる。得意な人も苦手な人も、一緒に学んでいく姿勢を大切にしています。

現場を知る社員だから 変えられる仕事がある

「現場の仕事をよく知る社員が、日常の不便や無駄を一つずつ見つけ、デジタルやAIを使って本当に業務に役立つか試しています。」

私たちの「小さなDX」

01

見積りの「考え方」を整理

見積り業務について、頭の中の考えや作業の流れをAIを使って整理しています。経験を言葉にするところから、将来の業務共有や技術継承につなげる試みです。

02

提案資料づくりを支える

プレゼン資料の作成にAIを活用しています。伝えたい内容を整理する補助として使い、お客様により分かりやすく説明するための工夫につなげています。

03

日々の仕事を洗い出す

日常業務の一つずつ洗い出し、不便や無駄を探しています。道具の導入を目的にせず、本当に業務に役立つかを確かめながら、改善できるところを見つけていきます。

■ 小さな改善を、お客様への安心につなげる。

見積り・提案・情報共有を一つずつ見直し、より分かりやすいご説明と、社内や協力業者の皆様との確かな連携へ。小さな工夫を、仕事の質につなげていきます。

一人の試行錯誤を、みんなの知恵へ。 続きは2面へ →

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！
※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが0532-46-9336まで

一人の「やってみた」を みんなの力に

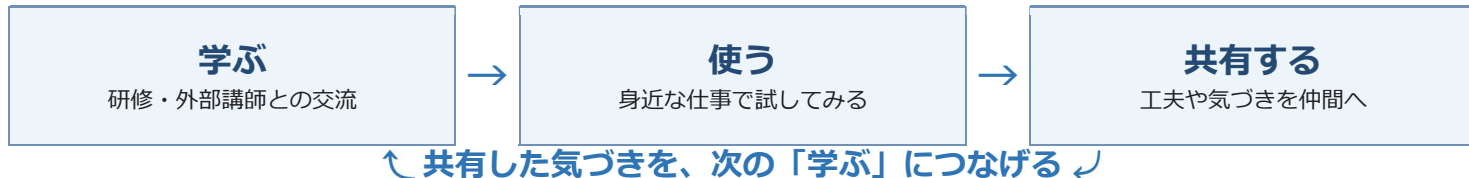
■学んだことを、仲間に届ける。

社内 DX リーダーとして 10 名の社員が営業 DX 講座の受講・修了に加え、外部講師との交流を通じて、AI を適切に使うための知識を学んでいます。社内向けの AI トレーニング資料づくりや研修にも取り組んでいます。

学びを一人だけのものにせず、実務で試し、仲間に伝える。うまくいった工夫も、まだ難しいことも共有しながら、共に育つ「共育」につなげていきたいと考えています。



営業 DX 講座 受講終了証書 (伊藤課長)



学びの場のご紹介 AI プロンプト大会 12 月 18 日 (金) 開催予定

「誰でもできる」「実際の業務で使える」工夫を持ち寄り催します。高度なテクニックよりも、日々の仕事に役立つアイデアを共有することが大切にされています。

技術の先に、人の幸せを。共に学び、より良い仕事を積み重ねることを、お客様と地域への価値につなげていきます。未来への種まきを、一つずつ。

-公共工事・完成報告- 西口住宅の工事が完成しました



地域の暮らしを支える、建物づくり。

これまで IKKONEWS でお伝えしてきた、豊橋市営西口住宅の工事が完成しました。工事にご理解とご協力をいただいた地域の皆様、関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

現場で培った経験と、社員・協力業者の皆様との連携を大切に、これからも地域の暮らしを支える建物づくりに取り組んでまいります。

工 事 名 : 西口住宅建設工事 (第 3 期)
完成時期 : 2026 年 8 月
工事概要 : 鉄筋コンクリート造 7 階建
請 負 者 : 神野・一幸特定建設工事共同企業体

第 22 回かわしんビジネス交流会に出展します！



開催案内チラシ

建物を活かして、企業の価値を高める。

2026 年 11 月 13 日 (金) 10:00~16:00

会場 : Sinto Heart Arena (豊川市総合体育館)

豊川市諏訪 3 丁目 246 番地 / 主催 : 豊川信用金庫

既存建物の ZEB 化や長寿命化、断熱・省エネ改修などをご紹介します。建物の老朽化や光熱費など、身近なお困りごとをお聞かせください！地域の皆様との新たな出会いを楽しみにしています。

当社ブースでお待ちしております。
お問い合わせ : 0120-150-564

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！
※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで